

# 絵はがきで見る すずさんが暮らした 呉の街

～昭和14年頃の呉の街～

この地図は、昭和14年発行「大日本職業別明細図 呉市」を参照しています。すずさんが暮らしていた昭和19、20年及び現在の場所とは異なる場合があります。

明治43(1910)年に練習中に沈没した第六潜水艇の乗組員を祀ったものです。現在も毎年4月15日には追悼式が行われています。

第六潜水艇殉難慰霊碑

辰川国民学校(その後、辰川小学校となり、2008年に廃校)がモデルです。跡地は住宅地や公園になっています。

昭和20年4月に北條家がお花見をした公園です。当時は桜の名所として有名でした。

もう1つの呉のメインストリート。こちらは繁華街で、カフェや劇場が多くありました。

呉のメインストリート。当時は路面電車も走っていました。昭和14年当時は銀行などの立派な建造物が並んでいました。

お父さんは昭和20年5月の空襲で負傷し、ここに入院します。

周作さんは昭和20年5月からここに勤めます。

周作さんの最初の職場です。

